

長峰小学校

ガッツ米



稲刈り活動

10月1日、長峰小学校の児童と保護者が参加してガッツ米の稲刈りをしました。



最初にコンバインの仕組みを聞きました。

まず稲を刈り取りして、そして脱穀すると藁は細かくカッターで切られて排出される。一台で何役もすることが分かりました。

一週間前の台風通過により一部稲が倒れたり、数日前の雨により、水溜まりがある田んぼでの作業になり、長靴が泥だらけになるほどでした。



鎌で稲を刈る人とその稲を運ぶ人とで二人一組になり、作業しました。大切な稲穂を一本も落とさないように作業していました。



最後は、手刈りよりも圧倒的に早いコンバインでの収穫作業を見学しました。



児童達の感想

- ☛ コンバインの仕組みがよく分かった。
- ☛ コンバインの稲刈りは、手で収穫するよりもビックリするほど早かった。

稲刈り疲れました。これからできるガッツ新米が楽しみです😊
早くガッツ米を食べたい！



一週間後には新米が出来上がります。

これから、予約販売に向けて、チラシ作成やパッケージデザインを考えて、完売を目標に取り組んでいきます。